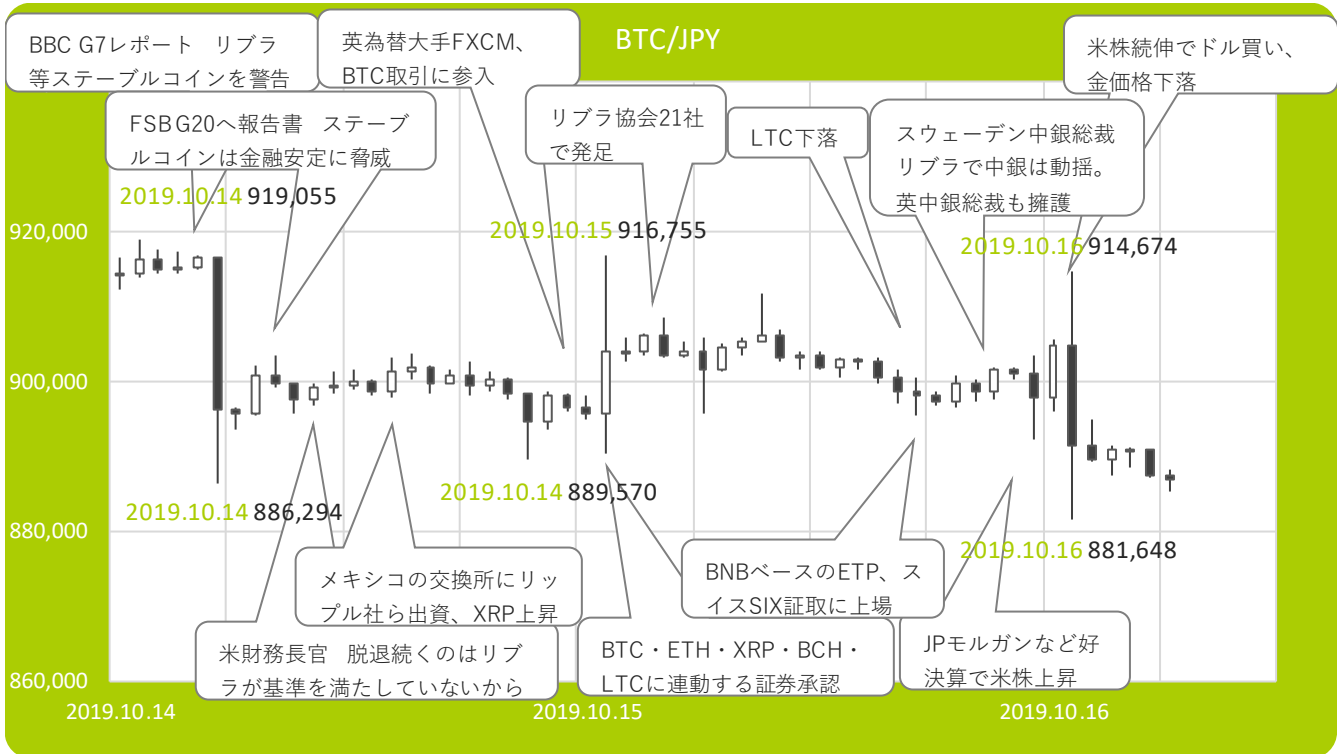


【膠着状態のビットコイン相場、いつ動き出すのか？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	887,328	19,584	31.2	24,159	5,958
前日比	▼1.9%	▼3.7%	▼1.7%	▼2.7%	▼3.8%

Review

92万円を3度トライ

昨日のBTC相場は揉み合い圏での取引。92万円台トライに失敗すると88万円台までの反落を見せている。先週末に200日移動平均線を上抜けるもダマしに終わったBTC相場だが、90万割れの水準では底堅さを見せじりじりと値を上げるも、リップル協会からの相次ぐ脱退やG7やFSBからの厳しいコメントもあり91万円台から反落を見せていた。昨日はグレイスケールの主要仮想通貨ファンドの承認などもあり91万円台を付けるも反落、しかしリップル協会の発足やBNBベースのETPのスイスでの上場などもあり90万円水準で底堅さを見せると、JPモルガンなど銀行や医療大手の好決算もあり米株が上昇すると連れ高となり92万円を再トライ。しかし米株上昇が金利上昇・ドル買いに繋がり金価格が下落すると仮想通貨も全般的に下落、BTCは88万円台まで値を下げている。アルトコインもここまでのけん引役だったXRPが若干息切れする中、LTCが冴えない。

Outlook

手がかり難

本日のBTC相場は底堅いが上値も重い狭いレンジでの取引を予想する。昨日は米株やドル高に連れて上下したが、他市場に振られるのは材料難の証。92万円上抜けに3度失敗しているが、88万円の下抜けにも3度失敗しており、ポジションの偏りも少ないか。過去、こうした風の局面では足元では50前後のヒストリカルボラティリティ（Bloomberg：30日・50日）が30前後まで下がると反発している。動意を見せるには、もう少し時間が必要だが、グレイスケールが3Qに過去最高の資金流入を記録したように明るい兆しも見えている。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。